オブスタクルスポーツでさらなる進化を目指す 「スポーツシティ かさま」

スポまち！表彰2026
⑧茨城県笠間市

＜目標＞　　計画期間：～令和12年3月31日

オブスタクルスポーツを新たに加え、唯一無二のアーバンスポーツ複合拠点で地域を活性化

①オブスタクルスポーツの全国大会・世界大会の開催
②スケートボードやBMX、ブレイキンなどのアーバンスポーツの合同大会やイベント等の開催
③地域にオブスタクルスポーツを根付かせ、健康づくりや持続可能な取り組みの体制を確立
【KPI】 オブスタクルスポーツの大会開催…年3回、アーバンスポーツフェスの開催…年3回



＜PRポイント＞

- **国際基準の施設で全国大会・世界大会を開催し、大会参加者や関係者、来場者へ笠間市の食や観光をPR！**
- **既存の設備を活用したアーバンスポーツの合同大会やイベント、伝統芸術（笠間焼等）と掛け合わせたスポーツツーリズム等で幅広い誘客！**
- **市民デーや健康づくり教室の開催、アーバンスポーツクラブチーム創設等でオブスタクルスポーツを身近な存在へ！**

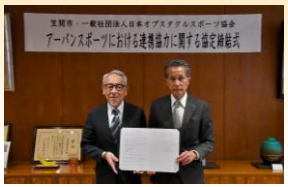
＜現状・課題＞

・人口減少による地域経済の衰退の危機、広域から若年層を呼び込む「圧倒的な独自性」の不足
・笠間芸術の森公園未開園エリアの活用、恒常的な集客コンテンツの不足、多様化するレクリエーションニーズ
⇒ **地域資源を利活用等で再編集して圧倒的な独自性を創出し、地域外から人と消費を呼び込む施策が必要**

＜総合的な取組内容＞

◎一般社団法人日本オブスタクルスポーツ協会と**「アーバンスポーツにおける連携協力に関する協定」**を締結(令和8年6月23日)

●コース設計
●完成後の大会誘致
●情報発信
などにおける連携



◎アーバンスポーツの合同大会やイベント等を開催



◎2028年ロサンゼルス五輪の近代種目の1つに採用された**オブスタクルスポーツ施設を整備予定**(令和10年3月開園予定)

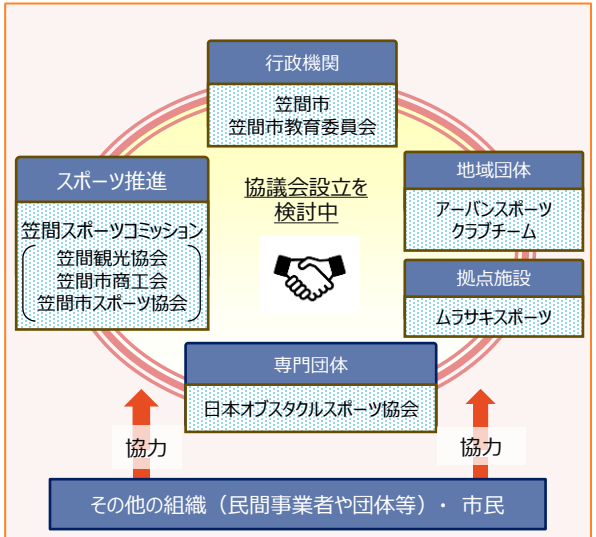
▶東日本初、国際大会基準の「OCR100mコース」
⇒ **インバウンドも視野に入れた広域からの集客**
▶誰でも気軽にチャレンジできる「オブスタクルボックス」
⇒ **体験イベント等で幅広い集客、市民の健康増進**


OCR100m公認コース

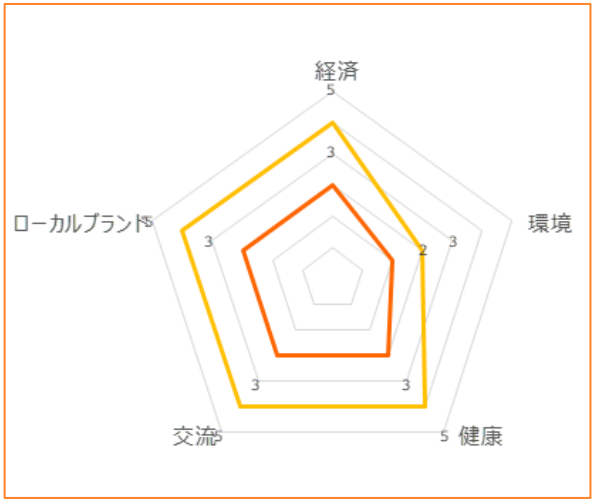

オブスタクルボックス

【フォローアップ欄】令和８年度以降における計画の進捗状況

＜継続的な取組を確保できる体制（図）＞



＜セルフチェックシート＞



問合せ先・電話番号

笠間市教育委員会教育部生涯学習課スポーツ振興室
TEL:0296-77-1101